



SSH（第3期）が新たにスタートします。

和歌山県立向陽高等学校・中学校スーパーサイエンスハイスクール

未来の国際舞台で輝く自 強 息まない 主体的研究者の育成

主体性：「学ぶ意欲と創造性」「設計力と対応力」「協働性」
国際性：「国際コミュニケーション能力」「幅広い受容性」

サイエンスマスター養成教室

開発成果物の公開

普及

科学ボランティア活動

理数における中核校として地域牽引

県高校科学研究発表会開催 研究発表会・公開授業

世界へ

科学系オリンピック

科学の甲子園

挑戦

日本学生科学賞

国際レベルでの活躍

WRO国際大会

アジアオセニアフォーラム

課題研究を幹とした系統的取組

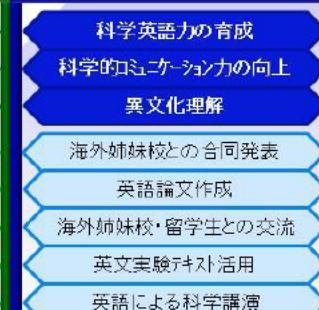
環境科学科と普通科における学びの共有化

主体性

深化 実践 基礎

カリキュラムの開発

国際性



評価方法・運用の研究

学びの質の向上

授業改善

生徒の成長・学力保障

ループリックの開発

ループリックの運用

情報の共有

生徒と教師の協働

教員研修会

科学的リテラシー向上

論理的思考力・表現力向上

多方面への興味・関心向上

充実した言語活動

入念な課題設定

サイエンスプロセススキルの習得

オープンアプローチ型授業

研究機関連携プログラム

普通科

KECRE
Koyo Environment
Challenge Research

高3 KECRE情報

・成果発表

・概要論文作成

高2 KECREII

理系 文系

・中間発表・論文作成

・研究活動・課題設定

・ディベート

高1 KECREI

環境科学科

中高一貫
教育

高3 SS探究科学Ⅲ

高2 SS探究科学Ⅱ

・成果発表

・論文作成・中間発表

・課題設定・研究活動

高1 SS探究科学Ⅰ

SS環境科学

中學
環境学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
サイエンスマスター

支援

文部科学省・科学技術振興機構・教育委員会

研究機関との連携

和歌山大学・和歌山県立医科大学・近畿大学・大阪市立大学
和歌山県工業技術センター・京都大学・大阪大学 等



SSH(スーパーサイエンスハイスクール) とは…



平成14年度より文部科学省は未来を担う科学技術系人材を育成することをねらいとして、理数系教育の充実を図るサイエンスハイスクール（SSH）事業」が始まりました。SSH指定校では、科学技術や理科・数学教育を重点的に行い、「科学への夢」「科学を楽しむ心」をはぐくみ、生徒の個性と能力を一層伸ばす教育が展開されます。近年は、これに加えて高大接続を意識した大学との共同研究や、国際性を育むための取組を推進し、創造性、独創性を高める指導方法、魅力的な教材の開発等の取組を実施しています。2017年度は全国で200校がSSHに指定されています。



大阪大ラボツアーの様子